



第1回 fib 大阪 コンgress 2002 開催まで、あと



ヵ月

## fib 大阪 コンgress 2002 の技術展示について

細田 成治\*

今年の10月13日から19日までの期間、グランキューブ大阪(大阪国際会議場)におきまして、第1回 fib(国際コンクリート連合)コンgressが開催されます。

この fib は、1998年に FIP(国際プレストレストコンクリート連合)と CEB(欧州国際コンクリート委員会)の統合により設立されたコンクリートに関する唯一の国際組織として誕生いたしました。fib の国際会議としては、年に一度シンポジウムが開催され、4年に一度コンgressが開催されます。fib コンgress 2002 は、その記念すべき第1回目のコンgressとして、大阪で開催されることになりました。

本コンgressでは「21世紀のコンクリート構造」をテーマとし、コンクリート技術に関する多くの特別講演や世界各国の技術者からの論文発表が予定されておりますが、同時に10月14日から17日まで会議場(写真-1)の3階イベントホール(写真-2)におきまして、各種団体や企業からの出展による技術展示会が開催されます。

近年、新素材・新構造・新工法などを合理的に採用したコンクリート構造物の実現、建設関連機材の開発あるいはコンクリート構造物の維持管理・補修・補強技術の進歩など、コンクリート技術の発展には目覚ましいものがあります。この技術展示会には、コンクリートに関わるさまざまな分野の団体・企業からの出展が予定されており、多くの新製品や新技術を目の当たりにしていただく良い機会になるものと考えております。

コンgress会場となるグランキューブ大阪(大阪国際会議場)は、「世界都市-大阪」のシンボルにふさわしい世界第一級の国際会議場として2000年4月にオープンしました。大阪国際会議場は大阪の中心地中之島に位置し、会議場へは JR 大阪駅からバスで15分程度でアクセス可能です(図-1)。

また、技術展示会場となる3階イベントホールは無柱空間として2600m<sup>2</sup>の面積が確保でき、1ブースの大きさとして幅2.7m、奥行1.8m(面積4.86m<sup>2</sup>)を100ブース以上設

置ることが可能です(図-2, 3)。

コンgress期間中は技術展示ばかりでなく、休憩コーナーなどを設置し、昼食時や会議の合間のひと時を過ごしていただけるスペースをご用意する予定にしています。

本技術展示の開催に際しましては、fib 大阪コンgress 2002 組織委員会の指導のもと、fib 大阪コンgress技術展示委員会を設立して準備をまいりました。

昨年7月23日より出展募集を開始し、10月末の締切りまでに国内外から建設業者、PC鋼材メーカー、セメントおよび混



写真-1 fibコンgress 2002会場(グランキューブ大阪)



写真-2 技術展示会場(イベントホール)



\* Shigeharu HOSODA

(社)プレストレスト・コンクリート  
建設業協会 関西支部 支部長

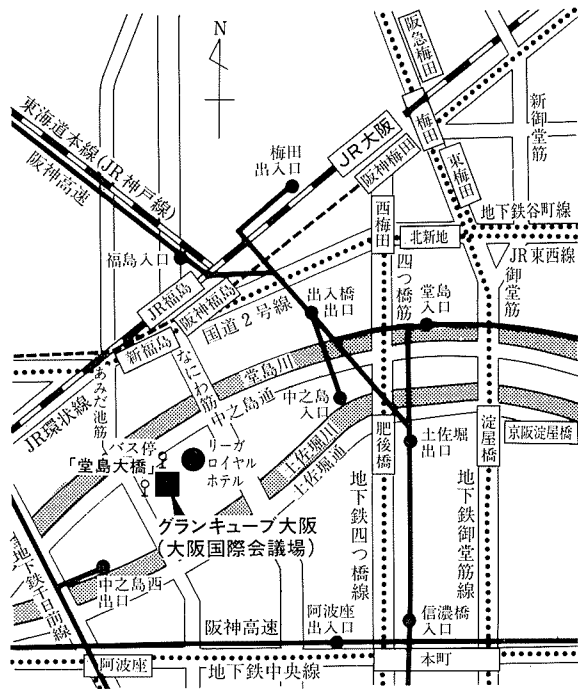


図-1 会議場位置図

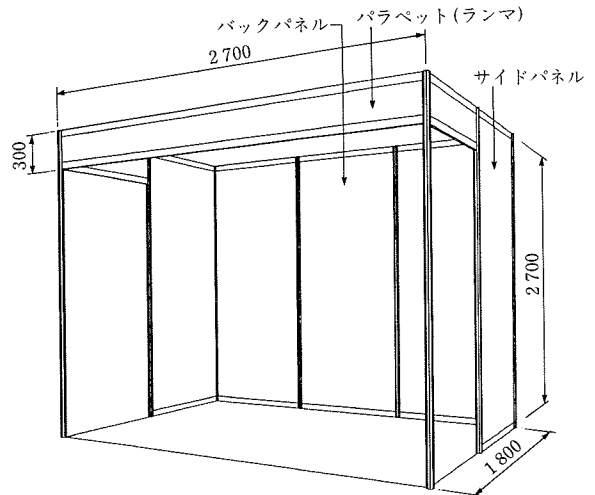


図-2 ブースの形状

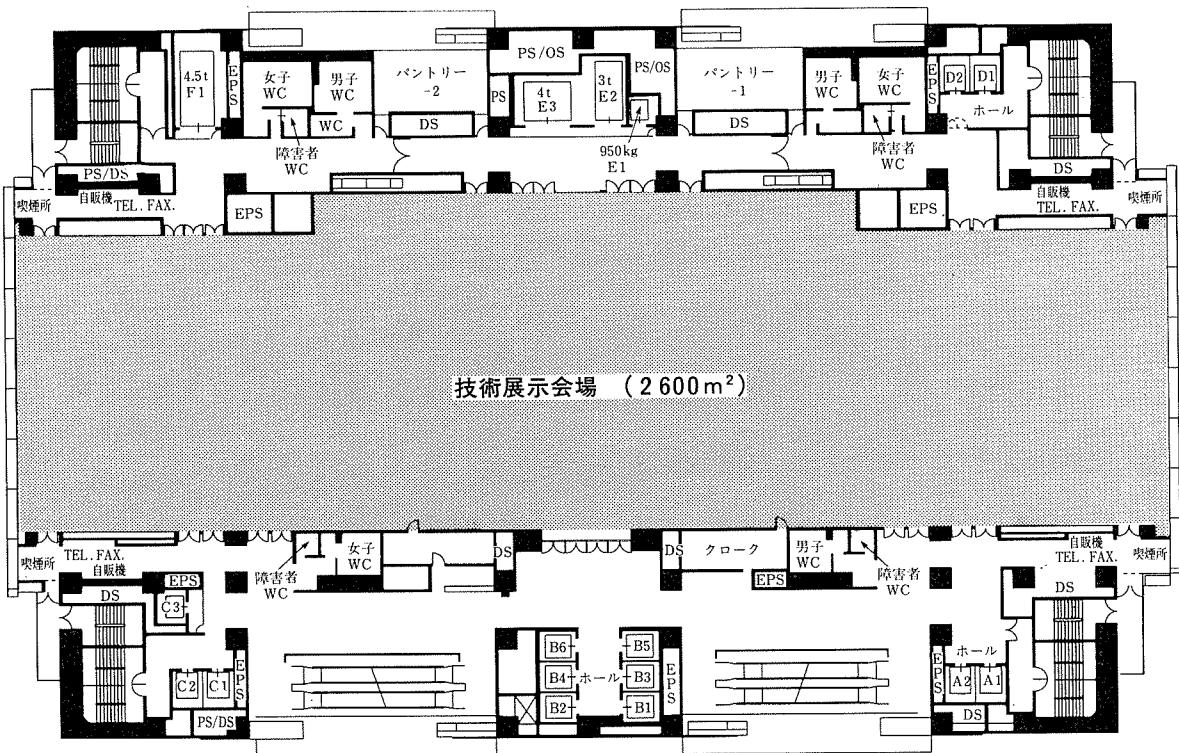


図-3 技術展示会場平面図

和剤メーカー、橋梁付属物メーカー、建設機材メーカー、設計コンサルタント、各種協会などから50以上の団体・企業より、100ブース以上の出展申込みをいただいております。

技術展示委員会の今後の活動といたしましては、展示会場の最終全体レイアウトの検討、出展者との個別デコレーションの打合せ、機材の搬入・搬出計画など開催に向けて

の詳細計画を行うとともに、会場で皆さまに配布いたします「技術展示ガイドブック」の作成準備に入る予定です。

開催期間中は kongress に登録された方々は随時技術展示会場への入場が可能です。また、技術展示会のみのご来場も歓迎いたしますので、ぜひ多数ご来場いただきますよう、心よりお待ちしております。